

No.247

2020.11.1

SHIMABARA

市議会だより

令和2年9月定例会の内容をお届けします。

CONTENTS

- P 2 9月議会の概要
会議結果
- P 3 市政一般質問
- P 9 委員会活動報告
- P 14 編集後記



9月

定例会

島原市の

こんなことが決まりました！

会 期 令和2年9月3日～9月24日 22日間

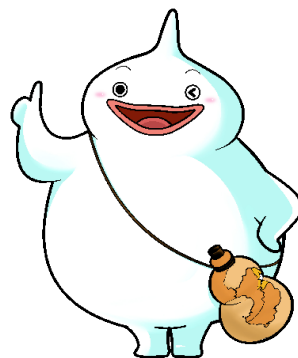
一般議案……1件 決 算……5件 議員派遣……1件
 財産の取得…2件 意見書……1件 合 計 16件
 補正予算……5件 選 挙……1件 その他報告3件

審議された議案とその結果

議案番号	件 名	議決結果
報告第4号	平成31年度（令和元年度）島原市一般会計継続費精算報告について	報 告
報告第5号	財政健全化判断比率及び資金不足比率の報告について	報 告
報告第6号	専決処分の報告について	報 告
第66号	公有水面埋立に関する意見について	原案可決
第67号	財産の取得について	原案可決
第68号	財産の取得について	原案可決
第69号	令和2年度島原市一般会計補正予算（第6号）	原案可決
第70号	令和2年度島原市国民健康保険事業特別会計補正予算（第3号）	原案可決
第71号	平成31年度（令和元年度）島原市一般会計歳入歳出決算	継続審査
第72号	平成31年度（令和元年度）島原市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算	認 定
第73号	平成31年度（令和元年度）島原市温泉給湯事業特別会計歳入歳出決算	認 定
第74号	平成31年度（令和元年度）島原市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算	認 定
第75号	平成31年度（令和元年度）島原市水道事業会計剰余金の処分及び決算	原案可決及び認定
第76号	令和2年度島原市一般会計補正予算（第7号）	原案可決
第77号	令和2年度島原市温泉給湯事業特別会計補正予算（第1号）	原案可決
第78号	令和2年度島原市一般会計補正予算（第8号）	原案可決
委第2号	新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書について	原案可決
	島原市選挙管理委員及び同補充員の選挙について	選 挙
	議員派遣について	決 定

市政のここを問う！

一般質問



一般質問とは、市政全般に関することを議員が市に対して質問し、説明を求めるものです。
全質問項目は下記のとおりです。（ の項目は、本文に内容を掲載しています）

9月8日（火）

○永尾邦忠 議員（4ページ）

- ・定額給付金について
- ・新型コロナウイルス感染症の対応と地方創生臨時交付金について
- ・災害対応及び対策について
- ・九州・島原半島サイクリングコース構想について

○草野勝義 議員（4ページ）

- ・新型コロナウイルス問題について
- ・学校現場でのコロナ対応について
- ・地域コンパクトシティの推進について
- ・河川の雑木対策について
- ・非核宣言自治体広告塔について

○森園浩太郎 議員（5ページ）

- ・新型コロナウイルス感染症について
- ・市民の声から

○本田みえ 議員（5ページ）

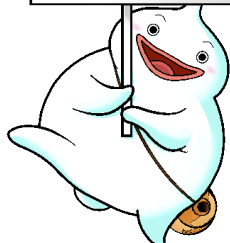
- ・コロナ感染症流行禍の行政は、どうあるべきか
- ・障がい者も健常者も安心して暮らせるまちづくりを
- ・移動手段のない市民をどう救う
- ・市体育館、エアコンの設置の進捗状況はどうなっているか

○松井大助 議員（6ページ）

- ・新型コロナの其の後にについて
- ・ゆとろぎの湯の歩行湯について
- ・温水プールの存続について



過去の議会だよりも
見ることができます



9月9日（水）

○松坂昌應 議員（6ページ）

- ・進む情報技術（ICT）
- ・GIGAスクール構想
- ・コンパクトシティ島原の基本インフラ
- ・歩行者に優しい街の歩道整備
- ・県と市の連携は取れているのか？
- ・豪雨災害：ジオアワビ死滅は防げなかったのか
- ・市役所駐車場問題

○本多松弘 議員（7ページ）

- ・新型コロナウイルス感染症対策について
- ・GIGAスクール構想について
- ・安全安心なまちづくりについて

○上田義定 議員（7ページ）

- ・コロナ・7月豪雨の本市経済への影響について
- ・コロナ禍の教育について

○馬渡光春 議員（8ページ）

- ・新型コロナウイルス対策について
- ・市の行事や各種計画の見直しについて
- ・学校等における「コロナ感染予防対策」について
- ・地域高規格道路「島原道路」の進捗について
- ・島原市有明町の「合併記念碑」の行方は？
（平成18年1月1日除幕）

9月10日（木）

○林田 勉 議員（8ページ）

- ・島原道路沿い・有明工区内に「道の駅しまばら」を！
- ・新設される予定の、病児保育施設について
- ・走り出したコミュニティバス、もっと利用拡大へ
- ・一号機関車 復刻構想の継続を

○楠 晋典 議員（9ページ）

- ・新型コロナ対策事業
- ・地球温暖化問題
- ・新庁舎駐車場の在り方
- ・学生駅伝の予算はクラウドファンディングで集めよう



公明党
ながお くにただ
永尾 邦忠 議員

定額給付金

Q 給付金受給者の人数と総額、給付率はどうか。

A 対象者4万4710人のうち4万4663人に給付し、47人に届けられなかった。給付総額は44億6630万円、給付率は99・9%である。

Q 給付金の経済効果は。

A 市民生活の中に大きな安らぎを与えることができたことで、一定の経済効果と新型コロナ対策の方向性を示してくれたと捉えている。

Q 基準日に生存されていたが、その後死亡され、給付金を受け取れなかった事例とその対応について。

A 単身世帯の場合、申請前に亡くなられた方は国においても給付できないと示されており、該当者は12名いるが給付していない。国の指針に沿って様々な事業を展開することが最優先だと判断している。

Q 基準日以降の新生児への対応はどうか。

A 令和2年度中に生まれた新生児の保護者に対して支給するよう準備を進めている。

新型コロナ感染症の対応と地方創生臨時交付金

Q 観光、飲食業、生産業への影響と市民生活への影響は。

A 宿泊業をはじめ観光・サービス関連産業に大きな影響があり、宿泊者数は昨年と比べ4月から7月で54%の減少である。

Q 国の一次補正と二次補正の総額と活用方針はどうか。

A 本市に対する交付限度額は一次補正で2億2020万2千円、二次補正で6億1196万円の計8億1398万2千円である。感染拡大の影響を受けている地域経済や地域住民に対する支援を最優先に、その後の強靱な経済構造の構築も見据えた取組を検討している。

Q 未来に残すべき新しい島原の事業をどう考えるか。

A 現在、サテライトオフィスの開設支援や市有財産を活用したワーケーション施設の整備等を検討している。

【その他の質問項目】

◇災害対応及び対策について

◇九州・島原半島サイクリングコース構想について



市民平和の会
くさの かつよし
草野 勝義 議員

新型コロナウィルス問題

Q 地域経済への影響は。また、地域支援事業により市職員のコロナウィルス感染リスク、精神的ケアと業務多忙化は心配されないか？

A 本市でも多数の事業所が経営の打撃を受けている。時間外の多い職員については、代休取得を促し必要に応じて産業医の面接を行っている。

Q 特別定額給付金の支給対象拡大を。

A 来月4月1日生まれを含む、本年度新生児を支給対象として準備する。

Q コロナ感染による誹謗中傷をなくす対策について。

A 人権が大切。感染のリスクは誰にでもある。相手を思いやる気持ちで冷静な対応が必要。医療や福祉の分野で働く人たちが非難されることがあったてはならない。

学校での新型コロナ対応

Q 臨時休業中の児童生徒の心のケアと健康保障について。

A 家庭学習の課題を準備し、定期的な家庭訪問などで子どもたちの不安解消に努めた。保護者から心配する相談はなかった。

Q 今後も学校行事の見直しが予想される。子どもたちが楽しみにしている行事や修学旅行、卒業式など今後の取組についての見解は？

A 修学旅行は行先を配慮しながら実施予定。卒業式も新しい学校の生活様式に沿って実施を予定している。

非核宣言自治体広告塔の設置

Q 島原市は、1995年12月26日、核兵器の廃絶と軍縮を世界に求める「島原市非核平和都市宣言」を告示した。新庁舎駐車場、国道交差点角の目立つところに広告塔の設置を。

A 新庁舎駐車場国道側で、高さ8メートルの3面体広告塔の1面を利用する。

【その他の質問項目】

◇地域コンパクトシティの推進について、イオン開発に伴う市道堀町縦線整備事業、イオン島原店への「文化ホール設置」、堀部邸の活用を問う。

◇河川の雑木対策について、県と相談した年間伐採計画を求める。



実践クラブ
もりぞの こうたろう
森園 浩太郎 議員

新型コロナウイルス感染症

Q 島原半島でPCR検査を受けられる施設は何か所あるのか？

A 帰国者・接触者外来は島原半島に現在3か所。

Q 検査は無症状でも受けることは可能か？基準や検査費用は？

A 長崎大学病院では出張や渡航、その他証明書の発行が必要とされる場合、唾液によるPCR検査が受けられる。料金は証明書代込みで、3万3千円。保健所による紹介の場合には行政検査。

Q 感染予防を前提に経済交流活動を。自分で検査ができる抗体検査キットを、島原半島入口や観光施設など、県外からの来島者、出張がある企業、更には各世帯に配布する感染防止策を検討し活用してみてもどうか？

A 抗体検査キットについては、価格や証明具合などを調査したい。

Q コロナ関連のデマや差別、誹謗中傷について、人権侵害に対し市独

自の対策は？島原市公式LINEの更なる活用を。

A 県では人権侵害に関する専門相談窓口を設置。本市にも市民相談センターがあるので、解決に向けたアドバイスや関係機関と連携して対応したい。SNSは、いい情報を発信するには効果がある。情報発信に努めたい。

市民の声から

Q ①島原工業高校の上の道路は通学路でもあり、早急に横断歩道の設置を。

②北門交差点の信号機について、海側から走行してきた場合、右折がしにくいので対策を。

③防災行政無線の放送が聞き取りにくいので対策を。

④11月22日に島原市長選挙が告示されるが、古川市長は次の4年間も引き続き全力投球される考えか？

A ①本年度中に設置すると聞いている。

②右折渋滞の調査をしてもらい、緩和策を協議したい。

③防災メールに加え、市公式LINEを活用した情報の発信をしている。

④実行中の様々な事業があるので、それに正面から向き合い進めていきたい。島原市長選挙に三度立候補の決意をし、表明する。



バラの会
ほんだ みえ
本田 みえ 議員

コロナ感染症流行禍の行政はどうあるべきか

Q 長期化に備えた対応など今後の対策はどうするのか。

A 島原市が主催する諸行事の開催等については、国内や県内半島内の感染拡大状況を注意しつつ、感染防止対策を講じた上での開催方法や感染リスクなど、関係団体の皆様と十分協議を重ねた上で、総合的に判断をし、実施の可否について決定している。

市民音楽祭は無観客で、その様子をケーブルテレビ等で撮影し、放送する予定である。

障がい者も健常者も安心して暮らせるまちづくりを

Q 中心市街地、市全体でなされている対策は。

A 歩道の段差、点字ブロック、トイレなど、障害がある方々の声を反映すべく、都市整備、福祉行政に採用してきた。

Q ドイツのパラ陸上選手団を受け入れる意義は。

A 不自由だけでも夢を持って取り組む姿勢、社会教育、生涯教育の見るべき価値があると思っている。

Q パラ陸上選手団受け入れに対して、バリアフリー化等予定はあるか。

A トイレなど指摘を受けた点は、迎える以上は改良すべき。投資リスクは、住民や利用者へ還元できる。

移動手段のない市民をどう救う

Q コミュニティバスの運行状況と今後の課題は。

A 一カ月あたりの稼働率は三倉線14・4%、大三東三倉線4・5%、有明線20・2%、全体13%、1便当たりの乗車人員1・4人。

Q 安中・白山地区の運行計画に対するバスの購入台数は。

A 3台購入予定。

Q 予約システムが面倒。国道以外は予約なしでも乗れるフリー乗車区間にして、常に走らせ市内中心部までの運行を要望する。

【その他の質問項目】

◇市体育館、エアコンの設置の進捗状況



眉山クラブ
まつい だいすけ
松井 大助 議員

新型コロナウイルスのその後

Q 新聞報道等では、かかりつけの病院で医師が必要と認める場合はPCR検査を受けられるとのことだが、費用等はもうなっているのか。また、希望すれば誰でも受けられるのか。

A 県医師会では、地域のかかりつけ医でPCR検査ができるよう、県や長崎市、佐世保市と契約を結び、医師が総合的な判断に基づき必要と認めた場合は、検査ができる体制を順次整備していくとのこと。検査ができる医療機関は感染の疑いがある患者と一般の患者の動線を分けるなど感染防護対策を行う必要がある、全ての医療機関で検査ができるということではないようである。検査は保険診療で実施されるため、初診料約千円に加え、動線の確保など現状に合わせて幾らかの費用が上乗せになる。8月中旬より検査体制が整った医療機関から検査を実施されているが、現在、市内では検査している医療機関の報告はなく、今後、検査ができるようになって医療機関名は非公表の扱いと聞いている。

Q 連日、東京、大阪、神奈川、福岡では3桁の感染者数が出ているが検査の対象はどういう人たちなのか。

A 息苦しさや強いだるさ、高熱などの強い症状がある方、発熱や咳、風邪の症状の続く方で、医師の判断により検査が必要とされた方及び検査の結果が陽性となった方の濃厚接触者等が検査の対象となる。

Q 本市は観光都市なので様々なところからお見えになる。フェリー乗船時には簡単に検温ができると思う。運航会社への協力要請はどうか。

A 手指消毒液の設置や換気、船内の消毒、体温計の貸し出しなど、運送事業者としてガイドラインに沿った予防対策がとられている。

ゆづり湯の湯の歩行湯

Q 昨年4月ごろより休止になり、まだ再開に至っていないが、理由は。

A ろ過装置に不具合が見られ、多額の修繕費が見込まれることから使用を休止している。ここ数年、1日当たりの平均利用者は10人程度なので、使用頻度の高い機器などを優先して修繕している。オープンから12年経過しており、老朽化が進み施設全体の修繕箇所が多くなっている。

【その他の質問項目】

◇温水プールの存続について



バラの会
まつさか まさお
松坂 昌應 議員

GIGAスクール構想

Q 児童生徒一人一台のパソコン貸与は自宅に持ち帰るのが前提か。リモート授業を想定しているのか。

A 当初は令和5年度までに整備する計画で学校内の活用を想定していた。このたび急遽本年度中に配備することとなり、最終的には家庭学習・オンライン双方向授業も目指すことになる。

Q ネット環境が整っていないなどの理由で取り残される家庭が無いよう配慮を願いたい。

歩行者に優しい街の歩道整備

Q 国道県道の交差点等にボラード（杭）設置の経緯は。

A 令和元年に大津市の交差点で、信号待ちをしていた児童園児らの列に車が突っ込み死傷する事故を受け、安全点検後、県が設置した。

Q 利用するのは市民、こうした機会に歩道をもっと歩きやすく改修できなかったのか。

A 県に改修後の設置を提案したが、変更できなかった。その後も県に要望している。

ジオアワビ死滅は防げなかったのか

Q 塩分低下の原因となった豪雨の日の諫早湾干拓調整池排水門からの排水量は。

A 約6600万トンの淡水が排水されたと同っている。

Q 2年前の豪雨時も、調整池大量排水時に小長井でタイラギが死滅した。県は事前に大量排水を通告しないのか。

A 確認をしていない。

【その他の質問項目】

◇進む情報技術（ICT）

◇コンパクトシティ島原の基本インフラ

◇市役所駐車場問題（有料ゲート式駐車場を設置すべき）



庶民の会
ほんだ まつひろ
本多 松弘 議員

新型コロナウイルス感染症

Q 感染予防しながら安心・安全をキーワードに、経済活動を行っていかねければならないと考えるが、本市の経済の現状と終息が見えないコロナ禍との向き合い方について。

A 宿泊は県の支援もあり一部持ち直しているが、飲食業、サービス業も含め非常に厳しい状態にある。感染拡大防止と併せてアフターコロナを見据え、市民生活の支援と地元経済の回復に向け取り組みたい。

Q テレワーク、ワーケーションによる交流人口、関係人口拡大の可能性については？

A 市所有の古民家をワーケーション施設として活用し、県内外からの関係人口の拡大を図り、移住定住につなげる施策を検討している。

GIGAスクール構想

Q ICT環境と推進体制について。

A 一人一台の端末整備は本年度で整備し、運用は本年度末から来年度初めになるので、しっかりと整備したい。

Q 負担が大きくなる教職員のサポート体制について。

A ICT教育を推進する支援員を増員し、サポート体制を整えたい。

Q セキュリティー対策について。

A フィルタリングソフトも導入し、児童生徒が問題のあるサイトに接続しないよう対応していきたい。

高潮対策と広馬場下埋立地の利用

Q 白水川への排水口から海水が逆流してきていると思われるので、開閉弁の設置ができないのか？

A 排水口の蓋がなくなっているところがあるので、地元消防団や自主防災会等と協議をし、併せて開閉弁の設置ができないか、県へ要望を行う。

Q 広馬場下埋立地は、地域コミュニティの活性化を図れるような利用計画に。

A 高潮だけではなく、火災や地震の一時避難場所としての利用、平時は多目的防災広場としてさらなる活用ができないか、意見を聞いて検討したい。

【その他の質問項目】

◇コロナウイルス感染症の検査体制について

◇GIGAスクール構想（OSについて）

◇在宅学習での利用について

◇小児科・病児保育施設の持続可能となるような支援について



新風会
うへだ よしさだ
上田 義定 議員

コロナ・7月豪雨の本市経済への影響

Q 農業へのコロナの影響は。

A 外食産業の低迷により和牛枝肉価格が下落している。花きもイベントの中止や冠婚葬祭の縮小などでキクや洋ラン等の需要が減少し、落ち込んでいる。

Q 漁業へのコロナの影響は。

A 外食産業の需要低迷と併せ、都会への高級魚の流通が停滞し、出漁を見合わせる漁業者もいた。島原漁協の5〜7月の水揚げ金額は、前年同期と比べ、ヒラメやガザミが約6割、クツゾコが約4割まで減少している。

Q 7月豪雨によるアワビ養殖への被害について。

A アワビ死滅の被害額は1480万円。新田町の被災した陸上養殖施設は老朽化しており、島原漁協役員会で稼働しないことを決定された。

漁協では三会の第2養殖場で養殖量を拡大し生産を継続する方針であり、取水環境の向上改善と併せ、種苗購入経費に対する支援の要望があった。

Q ホテルの稼働状況は。

A ホテルの宿泊者数の対前年同月比は3月が48%減、4月が71%減、5月が77%減と大変厳しく、多くのキャンセルにより営業規模の縮小や臨時休業など経営に大きく影響した。全国の緊急事態宣言解除後は県の誘客キャンペーンや本市のふるさと応援旅行券発行などにより6〜7月は各28%減と少しずつ回復していたが、再び感染拡大で厳しい状況。

コロナ禍の教育

Q 小中学校で偏見防止の教育は行なっているのか。

A 全国的にコロナ感染が始まった3月から児童生徒の人権を守るよう指導してきた。今般の情勢に鑑み、文部科学大臣から児童生徒・教職員・地域の皆様へと発せられた緊急メッセージ等を利用して再度、指導するようにしている。



実践クラブ
まわたり みつはる
馬渡 光春 議員

新型コロナウイルス感染症対策

コロナ禍で地域経済、社会活動にも大きな影響

- Q** ①市内の経済・社会活動への影響は？
- Q** ②感染拡大防止への支援状況は？児童関係者への慰労金給付の考えは？
- Q** ③市民への影響や雇用状況は？
- Q** ④地方創生臨時交付金と算定方法は？
- Q** ⑤市財政への影響と今後の見通し。市財政調整基金の状況、今後の見通しと島原市の基金の適正規模は？
- Q** ⑥市独自の支援対策は？
- A** ①4～7月宿泊者数が前年比54%減等、市内経済全般に大きな影響。各種行事は新生活様式に沿い、前向き推進したい。
- A** ②マスク、フェイスシールド、消毒液石鹸等を配布。慰労金は現在、財政的に厳しく予定していない。
- A** ③市民生活に影響があり、緊急小口資金が109件、総合支援資金が30件の貸付。有効求人倍率は昨年の1.2倍が0.86倍に低下している。

- ④一次・二次補正合計約8億1398万2千円。人口、財政力、感染状況等で国が算定。
- ⑤地域経済活動の縮小で市財政運営に大きな影響。市の財政調整期金は約4億円。島原市の適正規模（約11億円）の確保に努めたい。
- ⑥実施中の対策も効果を検証しながら市民への事業も検討したい。

地域高規格道路「島原道路」の島原区域の進捗は

広域農道沿いに目に見えてきた、様々な道路工事（出平・有明）

- Q** 「出平有明バイパス」の進捗と今後の見通しは？（用地取得、事業費と予算執行、完成目標年度）

A 全体で約8割の地権者と契約済み。延長3.4kmのうち、1.1kmで橋梁、擁壁工事等に着手。総工費75億円のうち約56億円を執行し、約75%の進捗状況。区域の完成目標年度は令和4年度を見込む。

島原市有明町の「合併記念碑」の行方と今後の対応は（平成18年1月1日設置）

A 現在、新庁舎建設のため、大手町の市有地に保管中。

市庁舎下駐車場の全面完成後に国道交差点付近に移設したい。

【その他の質問項目】

- ◇行事や各種計画について
- ◇学校の感染予防対策について



庶民の会
はやしだ つとむ
林田 勉 議員

島原道路沿い・有明工区内に「道の駅 しまばら」を！

- Q** 島原は観光と農産の街である。魅力発信と防災機能などを併せた多機能な道の駅構想が出来ないか。

A 道路延伸で多くの人が往来する島原道路の途中にトイレ休憩の目的もある。農水省では6次化、国交省は防災道の駅として全国展開しようとしている。島原半島、島原市内にどのようなものが展開可能か、調査や関係者との勉強会などが必要と考える。

- Q** 道の駅設置の判断材料として、まずは諸調査の実施が出来ないか？

A J Aや既存の販売店の考えや、農地の確保など諸問題もあるので、勉強会や調査を実施し、総合的に判断することは可能だと思う。

新設される予定の病児保育施設

- Q** 病児・病後児保育の現状と保護者からの声は。

A 病後児保育は4園あるが、病児保育施設は無かった。共働き家庭をはじめ議会からも開設の要望があっていた。

Q 新設される施設の場所や内容は？

A 開設場所は島原外港インターを降りた所で、小児科医院に併設し、病児保育の受け入れは最大6人。来年5月完成に向け準備中。

走り出したコミュニティバスもっと利用拡大へ

Q 利用者、未利用者からの声は。

A 免許返納後の移動手段、シニアカーより便利、病院へ行ける等の声がある一方で、予約が面倒、定期運行してほしいなどの声がある。

- Q** 利用者拡大への課題と今後の取組は。

A 予約の方法や利便性向上へ向け、現在関係機関と協議中である。

一号機関車 復刻構想の継続を

Q 島原半島観光の活性化につながれると思うが、島鉄の意向と島原市の考えはどうか。

A コロナ禍で議論を見合わせている。観光列車の導入に向けた機運の灯を消さないように情報発信に努めたい。



バラの会
くすのき しんすけ
楠 晋典 議員

新型コロナ対策事業

Q 国の定額給付金（一人10万円配布）において、基準日の4/27から申請書が配布された10日あまりの間に単身世帯で亡くなられた方へ配布しないという国の方針のため、本市において12名の方が配布されないままにあり、もちろん相続人にも渡されていない現状について、どのように考えるか。

A 国からくる交付金について国の方針に従って地方自治を遂行するため、出したくても出せないというところだが、割り切れない思いがあり、心情的にお気の毒であると思っている。

Q コロナ感染対策により事業執行できなかった主なものは、長崎県消防ポンプ操法大会出場経費、中学生海外訪問交流事業、姉妹都市交流事業、2020オリパラ事前キャンプ事業、聖火リレー事業、学生駅伝などであり、この6つの事業だけでも5307万円、そのうち4055万円が一般財源からということでは、

使われずに残っている交付金のような制限のない予算があるが、そのうち120万円を12名の方々に市独自の考えで出すことはできないか。

A 12名の方には本当にお気の毒だが、現時点では厳しい財源状況の中、感染予防・経済回復に向けていくべきと考えており、国の方針を尊重せざるを得ないことを理解いただければと思う。

新庁舎駐車場の在り方

Q 新庁舎南側の屋根のある駐車場は誰のためのものか。

A 20台の駐車場はすべて高齢者、障害者、妊産婦の方々を優先とする駐車場としている。

Q 時間帯によってはかなり混雑する現状があるとのことだが、駐車場に入る前にわかる場所には表示がない状態では、注意や提言もできないのではないか。

A 今後、入り口付近に目立つような視認性の高い看板等を置くようにするとともに、十分な広さが取れない状況であるが、体が不自由な方が少しでも近くの駐車場に止められるための対応を早急に行いたい。

【その他の質問項目】

◇地球温暖化問題

◇学生駅伝の予算はクラウドファンディングで集めよう

委員会活動報告

本会議で付託された議案等について、産業建設委員会・教育厚生委員会・予算審査特別委員会を開き、審査等を行いましたので、その概要をお知らせします。
（総務委員会には付託案件はありませんでした。）

なお、各議案の内容（ピックアップ）については、一部掲載です。

産業建設委員会

審査件数4件

●第66号 公有水面埋立に関する意見について【可決】

pick up

船泊地区の護岸を整備するにあたり、長崎県から公有水面埋立免許願書が提出されたことに伴い、地元市長としての意見を求められた

Q 船泊町の採取場は、害悪にならないような対応はなされるのか。

A 収穫時期は配慮し、施工される。

Q 土砂の堆積量が多く、船の出入りが困難なところである。工事後にその対応はできないのか。

A 工事完了後は、土砂の除去も検討すると県から聞いている。

●第73号 平成31年度（令和元年度）島原市温泉給湯事業特別会計歳入歳出決算【認定】

pick up

歳入決算額	1億3708万4874円
歳出決算額	1億2037万9891円
繰越決算額	1670万4983円

Q 施設への供給は何軒まで可能なのか。

A 最大の汲上量は1日当たり540立方メートルで契約量が300立方メートルのため、240立方メートルが余裕量となるが、日によって供給量に変動があるため、実際の余裕量は160立方メートルから170立方メートル程度とみている。普通供給の宿泊施設としては2軒程度だと思う。

●第75号 平成31年度（令和元年
度）島原市水道事業会計剰余金
の処分及び決算【原案可決及び認
定】

pick up	
収益的収入	8億5122万6843円
収益的支出	7億812万7729円
差引	1億4309万9114円
資本的収入	3億1629万9798円
資本的支出	6億1285万4824円
差引	△2億9655万5026円

Q 今後の経費や水道料金について。
A 給水人口、給水収益及び給水戸数
について、減少傾向であるため、今
後も給水収益は年間400万円から
500万円の減収を見込んでいます。
全体としては現在1億円を超える当
年度純利益があるが、約28億円の事
業である上の原浄水場及び安中配水
地の耐震化事業を行うため、現在の
見通しでは、令和4、5年頃には水
道料金の改定について考えていかな
ければいけない状況である。

●第77号 令和2年度島原市温泉
給湯事業特別会計補正予算（第1
号）【可決】

pick up	
休業した宿泊施設等の温泉使用 料の減免額相当分として事業収 入858万3千円を減額し、同 額を一般会計から繰入する	

Q 財源組替の仕組みについて。
A 新型コロナウイルス感染症の影響
により、休業を余儀なくされた普通
供給の宿泊施設等において、条例で
定める中止届の提出により、温泉使
用料の減免を行った。今回の二次臨
時交付金においてその減免分を補て
んするということで、財源の組み替
えを行った。



島原温泉 泉源公園（足湯）

教育厚生委員会

審査件数5件

●第67号 財産の取得について
【可決】

pick up	
国が推進するGIGAスクール 構想の実現に向け、市内小中 校の児童生徒1人に1台のPC 端末環境を整備する	

Q 島原市外の業者が、1台あたり4
万3780円の端末を3070台、
随意契約されることについて。

A 県単位での共同調達が国より推奨
されている。長崎県においても共同
調達を実施されることになり、島原
市を含め12の市町が参加している。

手続きについては、決定された業
者と共同調達に参加した自治体がそ
れぞれに契約締結を行うことになっ
ており、既に業者が決定しているこ
とから、競争入札に適さないので、
随意契約としている。

Q 保守のセンドバック方式につい
て。

A 故障した機器をメーカーに送り返
して修理してもらう方式である。

●第68号 財産の取得について
【可決】

pick up	
市営平成町人工芝グラウンドの 人工芝を購入する	

Q 人工芝の購入と人工芝の路盤の改
修工事に分けられた理由は何か。

A 工期の短縮及び整備費を抑えるた
めである。

Q 受注者は人工芝を毎年1回点検す
ることになっているが、毎年点検が
必要なのか。

A 整備するコートは日本サッカー協
会の公認コートであり、毎年、日本
サッカー協会の検査があるので、受
注者においても点検整備を毎年して
もらうようにしている。



市営平成町人工芝グラウンド

●第70号 令和2年度島原市国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号) 【可決】

pick up

予算の総額に歳入歳出それぞれ49万5千円を追加し、予算の総額を69億5211万3千円とする

Q 諸支出金の国庫支出金返納金について。

A 平成31年度(令和元年度)に行ったシステム改修事業の実績に基づく差額分の返還金である。

●第72号 平成31年度(令和元年度)島原市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算【認定】

pick up

歳入決算額	67億8762万4468円
歳出決算額	67億6931万229円
繰越決算額	1831万4239円

Q 不納欠損額について。

A 不納欠損の主な理由は、現年度分は外国人の帰国によって収納徴収が困難になったものであり、滞納繰越分は、生活困窮、無財産である。

Q 滞納者数について。
A 現年度分は602名、滞納繰越分は877名である。

Q 国民健康保険財政調整基金について。

A 今回の決算後の基金残高は約2億8280万円である。令和2年度の予算についても基金を取り崩し収支を何とか合わせているという面もあり、今後非常に厳しい状況にある。

●第74号 平成31年度(令和元年度)島原市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算【認定】

pick up

歳入決算額	6億2477万2288円
歳出決算額	6億1283万2703円
繰越決算額	1193万9585円

Q 収納率について。

A 特別徴収は100%、普通徴収は、現年度分は98・92%で、滞納繰越分は38・3%である。収入未済額については、若干増えている傾向にある。

予算審査特別委員会

審査件数2件

審査に当たっては、まず常任委員会を単位とする各所管の分科会からの審査報告を行い、その後、総括質疑を行いました。

●第69号 令和2年度島原市一般会計補正予算(第6号) 【可決】

予算の総額に歳入歳出それぞれ4億1504万3千円を追加し、予算の総額を291億953万3千円とするもの。



病児保育施設を併設予定の小児科診療所(建設予定地)

pick up (歳出)

財政調整基金への積立金	1億6200万円
国外転出者のマイナンバーカード利用及び戸籍事務へのマイナンバー制度導入に係るシステム改修経費	1911万3千円
病児保育施設整備に対する助成	1856万7千円
認定こども園施設整備に対する助成	9686万1千円
保育所などの感染症防止対策に対する助成	2800万円
放課後児童クラブの臨時開所や感染症防止対策に対する助成	2518万2千円
小中学校における感染症防止対策経費	1686万円
令和2年7月豪雨災害復旧経費(土木施設)	2950万円

Q 財政調整基金積立金の内容と基金残高について。

A 平成31年度決算における実質収支3億2300万円のうち、約半分の1億6200万円を積み立てる。残高は平成31年度末で約7億円、本年度末で約4億円を見込んでいます。

Q 病児保育施設整備補助金について。

A 市内に開設される小児科診療所に併設予定の病児保育施設に対する補助金を計上している。

Q 土木施設災害復旧費について、令和2年7月豪雨による被害の分だと思いが、何か所か。

A 工事請負費2200万円は3か所分、修繕料300万円は6か所分である。

Q 教育費に計上してある新型コロナウイルス感染症対策事業の学校保健特別対策事業の内容について。

A 小・中学校費については、学校再開に伴う感染症対策や学習保障等に係る支援事業で、例えば、空き教室等を活用するためにパーテーションの購入費や在宅の学びを保障する教材の購入費に活用するなど、それぞれの学校長の裁量によって柔軟に対応できる予算を計上している。

保健体育費については、感染症等マスク等購入支援事業で、小・中学校にマスク、消毒等の衛生用品を購入するための予算を計上している。

財源については、国から2分の1の補助、残りの2分の1については地方創生臨時交付金を充当する。

●第76号 令和2年度島原市一般会計補正予算(第7号) 【可決】

予算の総額に歳入歳出それぞれ4億4772万1千円を追加し、予算の総額を295億5725万4千円とするもの。

(国の補正予算(第2号)より追加交付される「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」を活用した事業の予算計上)

pick up (歳出)

緊急雇用創出事業	2577万円
しまばら型航路事業者支援事業	4900万円
市役所テレワーク環境導入事業	2720万4千円
コミュニティバス運行事業	1295万円
旧堀部邸ワーケーション活用事業	7500万円
新生児子育て応援臨時給付金給付費	3010万1千円
優良肉用子牛生産推進緊急対策事業	771万円
養殖業継続・再生緊急対策事業	300万円
サテライトオフィス開設支援事業	1720万円

pick up (歳出)

観光施設感染症防止対策事業	1871万6千円
観光客誘客コンテンツ造成導入事業	1127万円
観光施設事業継続支援金事業	2650万円
有明の森フラワー公園環境整備事業	674万6千円
公園公衆トイレ整備事業(秩父が浦公園)	2900万円
避難所感染症防止対策事業	3645万5千円
小中学校修学旅行キャンセル料支援事業	272万1千円
小中学校在宅学習環境整備事業	598万5千円
小中学校体育館ネットワーク環境整備事業	850万円

Q 緊急雇用創出事業に関して、対象範囲は。

A 新型コロナウイルス感染症の影響により、企業などから内定を取り消された者、あるいは雇止めになった者、また、経済状況が悪化した大学生等を会計年度任用職員として任用しようとする事業であり、対象としては、市内の在住者及び市内勤務者という要件は設けていない。

Q 船舶維持支援金は何社が対象か。

A 本市で運行されている航路の九商フェリー2隻分600万円、熊本フェリー1隻分300万円、やまさ海運2隻分200万円を支援する。

Q コミュニティバス運行事業について、AI予約システムを導入することで利便性が高まるのか。

A オペレーターがいて処理する時間帯になると思うが、AI予約システムを導入することにより、運行30分前までの予約が可能になる。



コミュニティバス (たしろ号)



旧堀部邸

Q 旧堀部邸ワークショップ活用事業
 に関して、工事請負費の内訳と完成後の維持管理費について。

A 屋根一部改修、耐震改修、合併浄化槽の設置に、外装、内装を含めて概ね6200万円、駐車場整備に410万円、温泉給湯施設の布設に400万円を予算計上している。

基本的に簡易宿泊で食事を提供しないという前提で、地元雇用の5名を想定し、1年間で約1700万円から2500万円の管理経費が掛かると考えている。宿泊は10名程度で、料金は管理費が1700万円で稼働率を30%とした場合、1泊一人3万円くらいになると考えている。

Q 肉用牛経営体質強化緊急支援事業
 について、この事業は一次臨時交付金でもあったと思うが、それが継続しているのか。

A 一次では一頭あたり5500円の交付金であったが、肉用牛の販売価格が生産額を下回った場合に補てんされる肉用牛肥育経営安定交付金が減額になることから、肉用牛経営の継続支援のために、今回、それに4500円の追加支援を行うものである。

Q サテライトオフィス開設支援事業
 について、島原市にどのような効果があり、また、本市に当てはめるとどういう企業があるのか。

A 一番大きいのは雇用の創出であり、それに伴う様々な経済効果を期待している。対象となる業種としてはクリエイティブ産業を想定としており、日本標準産業分類の情報サービス業、インターネット付随サービス業、または映像・音声・文字情報制作に関わる産業、創造性や独創性が価値を生み出すデザイン業、芸術家業に該当する産業などである。

Q 観光客誘客コンテンツ造成導入事業
 について、MR技術とは何か。導入後のランニングコストは。

A MRとは現実の社会の中にCGでできたものを映し出すというものである。MRの使用にはホログラムをつけ、武士などの登場人物が展示物を説明しながら一緒に歩くイメージである。導入後はランニングコストはかからない。MRを使用する際は体験料を徴収する予定である。

Q 観光施設事業継続支援金事業の対象となる施設について。

A 市が休業要請を行った施設で、この要件に合う施設は、島原城の天守閣、休憩所、鯉の泳ぐまちの清流亭、四明荘、有明の森フラワー公園の物産館である。

Q 公園公衆トイレ整備事業について、これは九州オレコースの秩父が浦公園にトイレを整備するということだが、オレコースはどのくらいの方が活用され、このトイレの規模で足りるのか。

A 令和2年4月から8月末まで、2144名の方が歩いておられ、1日の平均は約14名であり、現状では十分ではないかと考えている。

Q 避難所感染症防止対策事業
 に関して、多目的防災用テント、大型扇風機、障がい者用テント型トイレ一式的設置箇所は。

A 多目的防災用テントについては、避難所となっている三会小、一小、一中、三小、湯江小、高野小に各1張、中央高校に1張、霊丘公園体育館に3張配置、大型扇風機については、各学校の体育館に2台ずつと中央高校に1台配置し、障がい者用テント型トイレについては、各学校の体育館、中央高校、霊丘公園体育館に各1張を配置する予定である。

Q 小中学校在宅学習環境整備事業について。

A Wi-Fi環境は6月の調査によると、全体で約260世帯、約400人が未整備である。経費内容は、USB型通信機器を200台、家庭に1台置くことによりその世帯の複数の児童生徒が利用できることになる無線のWi-Fiルーターを100台購入予定である。

※第78号議案は委員会付託なし

●第78号 令和2年度島原市一般会計補正予算(第8号) 【可決】

予算の総額に歳入歳出それぞれ560万円を追加し、予算の総額を295億6285万4千円とするもの。

pick up

台風10号で被災した市立温水プールの屋根を補修する

市議会からのお知らせ

「議会中継」「会議録」「議会だより」

議会中継

本会議はケーブルテレビ、インターネットで視聴できます。

また、FMラジオでも放送されています。

(市議会のホームページ <http://www.city.shimabara.lg.jp/gikai/> から傍聴・議会中継へ)

会議録

会議録は、島原図書館、有明図書館、市内各公民館及び議会図書室にて閲覧することができます。また、市議会ホームページで平成5年以降の会議録を閲覧・検索することができます。

(市議会のホームページ <http://www.city.shimabara.lg.jp/gikai/> から会議録の検索と閲覧へ)

議会だより (音声版) (点訳版)

議会だよりは、定例会ごとに年4回発行し、市内各世帯に配布しています。

また、目の不自由な人向けに音声版、点訳版を島原声のボランティア「ゆずの会」及び島原点訳サークル「がんばっ点!」の皆さんのご協力により、それぞれ発行しています。

◇音声版、点訳版を希望する人は、福祉課障害福祉班に問い合わせてください。 電話63-1111 内線273

～次回定例会は12月～

●時間：午前10時

●場所：本庁舎4階 市議会議場



議 場



傍聴席

● 編集後記 ●

秋も深まり、だんだんと冬の足音が聞こえてまいりましたが、今年の夏はまさに「特別な夏」のようだった気がします。

マスクが欠かせないコロナ禍の中、連日の猛暑日にゲリラ豪雨、さらに大型で非常に強い勢力で接近してきた台風10号など、あまり明るいニュースはありませんでした。

さて、9月定例会では、国の新型コロナウイルス対策の二次補正予算を受け、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した36事業にかかる追加補正予算を可決しました。

感染拡大の防止策や地域経済、住民生活への支援を最優先とした予算組みがなされています。一日も早く収束し、経済活動が回復することを願うばかりです。

今年も議会だよりをご愛読いただき、誠にありがとうございました。今後も読みやすい紙面づくりに努めてまいります。

議会に対する市民皆様のご意見等をお寄せください。

編 集 委 員

(◎委員長 ○副委員長)

◎馬渡光春

○永田光臣

松坂昌應

林田 勉

永尾邦忠

本多秀樹

本多松弘

次回は

👉 3月1日

発行予定です
(年4回発行)

